

# ジオパーク110<sup>+</sup>ウォーク 鳥取砂丘から浦富海岸へ



山陰海岸110<sup>+</sup>をつなぐシンボルののぼり旗を受け取る榎本町長（右）  
= 3日、岩美町の浦富海岸

世界ジオパークに認定された3府県をつなぐ「山陰海岸ジオパーク110<sup>+</sup>ウォーク」の「鳥取砂丘～浦富海岸コース」が3日、鳥取砂丘オアシス広場から岩美町内までのコースで行われた。浦富海岸に到着した代表者がシンボルののぼり旗を岩美町関係者に手渡し、6日にある「居組～浦富コース」の成功を祈った。

2010. 11. - 4

# 143人景観満喫

6日は「居組浦富コース」旗引き継ぎ成功祈る

「鳥取砂丘～浦富海岸コース」は、「第5回鳥取砂丘ウォーク」（県ウォーキング協会主催）の特別コースと

して盛り込まれ、例年設定されている5、7、10<sup>+</sup>の3コースに加え、特別コースには143人が参加。時折雨が降る中、参加者は思い思いのペースで町内のゴールを目指した。

引き継ぎ式では、浦富海岸に到達した倉吉市下米積、矢野信子さん(57)が「ジオパークの景観を多くの人に楽しんで行われる。」

「居組～浦富コース」は6日、新温泉町居組を出発して海岸沿いの七坂八峠（通称）を通る5<sup>+</sup>と10<sup>+</sup>の2コースで行われる。

しんでもらい、居組浦富コースをつないでください」と激励ののぼり旗を受け取った榎本武利町長は「兵庫県新温泉町とも連携して成功させたい」と決意を述べた。